

# 浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況

(平成29年度 第1四半期 自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

## 1 第2段階（原子炉領域周辺設備解体撤去期間）の進捗状況について

1, 2号機の廃止措置の第2段階では、汚染状況の調査・検討、系統除染および建屋・設備・機器の解体撤去を実施します。

### 第2段階の進捗状況※1

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
廃止措置計画		▼変更認可(2月3日)※2						
		→ 第2段階に移行						
汚染状況の調査・検討			▼1号機サンプル採取終了	1号機		2号機		
系統除染				1号機	2号機			
設備・機器の解体撤去	放射線管理区域内	1号機 ▼工事着手(2月15日)※2	2号機 ▼工事着手(2月15日)※2					
	排気筒			解体準備工事		解体工事		
	放射線管理区域外							
希ガスホールドアップ装置建家の解体								

※1 本計画については、工事の実施状況、検討・評価状況等により変更となる可能性があります。

※2 平成28年2月3日に、廃止措置計画の変更の認可を受けました。これにより、放射線管理区域内のうち原子炉領域周辺設備の解体工事を開始しました。

□枠内が、今回お知らせする対象となります。

## 2 汚染状況の調査・検討について

目的	現在の状況
放射線管理区域内の設備を適切に解体撤去する計画を立案するために実施。	平成28年3月末までに、1号機原子炉圧力容器内および原子炉格納容器内のサンプル採取を、計画通り実施し終了しました。現在、採取したサンプルを分析しています。

## 3 系統除染の状況について

今四半期において作業の実績はありませんでした。

## 4 設備・機器の解体撤去の状況について

### (1) 放射線管理区域内設備の解体撤去工事の状況

施設の名称	工事件名	目的(工事の概要)	作業期間	実績等
浜岡1号機タービン建家2階(1T-2-01)	浜岡1号機第2段階解体撤去工事	浜岡1号機タービン建家2階設備のうち、固定子冷却装置、密封油装置等の解体撤去	平成28年9月12日～平成29年8月下旬	接続ケーブルの切断を実施。励磁機盤、固定子冷却装置および密封油装置の解体工事を実施。
浜岡1号機原子炉建家4階(1R-4A-05)	浜岡1号機第2段階解体撤去工事	浜岡1号機原子炉建家4階設備のうち、PLR-MGセット等の解体撤去	平成28年12月1日～平成29年8月下旬	PLR-MGセット用ローカルクーラ、流体継手の解体工事を実施。
浜岡2号機タービン建家地下1階(2T-B1-03)	浜岡2号機第2段階解体撤去工事	浜岡2号機タービン建家地下1階設備のうち、亜鉛注入装置の解体撤去	平成28年12月15日～平成29年4月14日	亜鉛注入装置の解体撤去を完了。
浜岡1号機タービン建家2階(1T-2-10)	浜岡1号機第2段階解体撤去工事	浜岡1号機タービン建家2階設備のうち、機械工作室内設備の解体撤去	平成29年2月22日～平成29年8月下旬	機械工作室内設備の解体工事を実施。

施設の名称	工事件名	目的(工事の概要)	作業期間	実績等
浜岡2号機原子炉建家4階(2R-4A-07)	浜岡2号機第2段階解体撤去工事	浜岡2号機原子炉建家4階設備のうち、PLR-MGセット等の解体撤去	平成29年3月21日～平成29年9月下旬	オイルポンプ、制御盤の解体工事を実施。
浜岡2号機タービン建家地下1階(2T-B1-03)	浜岡2号機第2段階解体撤去工事	浜岡2号機タービン建家地下1階設備のうち、復水器電気防食装置、復水器連続洗浄装置等の解体撤去	平成29年6月14日～平成29年9月下旬	配管、ポンプの解体撤去工事を実施。
浜岡2号機タービン建家2階(2T-2-05)	浜岡2号機第2段階解体撤去工事	浜岡2号機タービン建家2階設備のうち、発電機界磁整流器盤、固定子冷却器、相分離母線等の解体撤去	平成29年6月28日～平成29年10月下旬	作業エリアの準備を実施。

### (2) 排気筒解体撤去工事の状況

今四半期において作業の実績はありませんでした。

### (3) 放射線管理区域外設備の解体撤去工事の状況

施設の名称	工事件名	目的(工事の概要)	作業期間	実績
浜岡1号機主要変圧器他	浜岡1号機主要変圧器他解体撤去工事	浜岡1号機の主要変圧器、直結変圧器、相分離母線他の解体撤去	平成28年8月1日～平成29年6月14日	主要変圧器他の解体撤去を完了。
浜岡1,2号機循環水ポンプ等	浜岡1,2号機循環水ポンプ等解体撤去工事	浜岡1,2号機の循環水ポンプ等の解体撤去	平成28年12月13日～平成29年11月下旬	1号鉄イオン注入装置、1,2号機循環水ポンプモータ冷却装置および1,2号機硫酸第一鉄注入装置の解体工事を実施。
浜岡1,2号機HPCI/RCICローカルクーラ室外機	浜岡1,2号機HPCI/RCICの作業用ローカルクーラ室外機の解体撤去	浜岡1,2号機のHPCI/RCICの作業用ローカルクーラ室外機の解体撤去	平成29年4月5日～平成29年6月10日	ローカルクーラ室外機の解体撤去を完了。
浜岡1号機補助ボイラ	浜岡1号機補助ボイラ設備解体撤去工事	浜岡1号機の補助ボイラの解体撤去	平成29年6月19日～平成29年10月下旬	保温材の取り外し、ボイラ室防護壁の解体撤去工事を実施。

## 5 解体撤去物について

### (1) 放射線管理区域内の解体撤去物の発生・搬出・保管状況(単位:トン)

(平成 29 年 6 月 30 日現在)

	1 号機				2 号機				備考	
	発生量※1		搬出量※2		保管量	発生量※1		搬出量※2		
	今期	累計 ※3	今期	累計 ※3		今期	累計 ※3	今期	累計 ※3	
放射性固体廃棄物※4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
クリアランス対象物※4※5	13.0	32.3	0.0	0.0	32.3	1.7	118.7	0.0	0.0	118.7
放射性廃棄物でないものの※4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	13.0	32.3	0.0	0.0	32.3	1.7	118.7	0.0	0.0	118.7

上表のほか、除染等の処理過程にあるもの（工事中の一時保管含む）を 112.1 トン保管

※1 放射線管理区域内の解体撤去物のうち分別および計量により物量を把握できた量。

※2 放射性固体廃棄物、リサイクルもしくは産業廃棄物として発電所敷地外に搬出した量。

※3 端数処理のため合計値が一致しない場合があります。

※4 発生量の内訳は、発生時に区分した際の量であり、その後の区分変更により区分間での増減が生じことがあります。

※5 放射性物質として扱う必要のないもの。今後、クリアランス制度適用に向けた国への申請手続きを行っていきます。

### (2) 放射線管理区域外の解体撤去物の発生・搬出・保管状況 (単位:トン)

(平成 29 年 6 月 30 日現在)

	1 号機				2 号機				備考	
	発生量※1		搬出量※2		保管量	発生量※1		搬出量※2		
	今期	累計 ※3	今期 ※4	累計 ※3		今期	累計 ※3	今期 ※5	累計 ※3	
金属類	513.5	766.5	513.5 ※6	766.5 ※8	0.0	6.2	769.8	6.2 ※7	769.8 ※8	0.0
コンクリート類	83.1	118.3	19.7	55.0	63.4	0.0	23.8	0.0	23.8	0.0
その他	28.0	58.7	32.8	58.7	0.0	0.1	71.1	0.6	71.1	0.0
合計	624.5	943.5	566.0	880.1	63.4	6.3	864.7	6.8	864.7	0.0

※1 放射線管理区域外の解体撤去物のうち分別および計量により物量を把握できた量。

※2 発電所敷地外に産業廃棄物・有価物等として搬出した量、もしくは発電所敷地内で再利用とした量。

※3 端数処理のため合計値が一致しない場合があります。

※4 平成29年5月29日～平成29年6月8日に1号機主要変圧器他について第三者機関による立ち会いのもと発電所敷地外に搬出。（第三者機関の確認結果は添付のとおり）

※5 平成29年5月29日～平成29年6月8日に2号機循環水ポンプ他について第三者機関による立ち会いのもと発電所敷地外に搬出。（第三者機関の確認結果は添付のとおり）

※6 1号機循環水ポンプ付属弁および1号機鉄イオン付属弁の一部を、解体クリアランス認可申請補助業務に伴う模擬体として発電所敷地内で再利用（金属類:0.7t）しました。

※7 2号機循環水ポンプ付属弁を、解体クリアランス認可申請補助業務に伴う模擬体として発電所敷地内で再利用（金属類:0.4t）しました。

※8 海水連けい設備の一部（ポンプ、電動機）および1、2号機循環水ポンプ等付属弁の一部について、災害訓練用や解体物クリアランス認可申請補助業務に伴う模擬体として発電所敷地内で再利用（金属類:8.9t）しました。それ以外は、発電所敷地外に搬出しました。

注1:解体撤去物の発生量が確定してから搬出まで期間を要するため、発生量と搬出量に差異が生じる場合があります。

## 6 今後の予定

翌四半期間および翌々四半期間における予定は以下のとおりです。

設備の解体撤去工事を進めていきます。

以 上

確認書

事業所名	中部電力株式会社 浜岡原子力発電所	
解体工事名	浜岡 1号機 主要変圧器・直結変圧器解体撤去工事 浜岡 1号機および2号機循環水ポンプ等解体撤去工事 浜岡 1号機および2号機 HPCI/RCIC 室作業環境改善 ローカルクーラ室外機解体撤去工事	
確認年月日	平成 29 年 5 月 29 日～ 6 月 8 日	
確認結果	管理区域内に接続している設備の汚染確認	良
	解体撤去物の細断作業時の管理	良
	解体撤去物の一時保管時の管理	良
	解体撤去物の所外搬出に向けた車両積載時の管理	良
	解体撤去物の所外搬出時の放射線測定	良
確認者	一般財団法人 発電設備技術検査協会 [REDACTED]	
備 考	解体撤去物搬出物量 【浜岡 1号機 主要変圧器・直結変圧器解体撤去工事】 金属類：492,680kg コンクリート類：19,680kg その他：24,883kg 【浜岡 1号機および2号機循環水ポンプ等解体撤去工事】 1号 金属類：17,816kg コンクリ：0kg その他：7,878kg 2号 金属類：3,189kg コンクリ：0kg その他：540kg 【浜岡 1号機および2号機 HPCI/RCIC 室作業環境改善ローカルクーラ室外機解体 撤去工事】 1号 金属類：2,242kg コンクリ：0kg その他：68.6kg 2号 金属類：2,614kg コンクリ：0kg その他：76.6kg	

## 確認書（確認結果）の解説

### 【確認項目（管理区域内に接続している設備の汚染確認）】

- 解体撤去物が放射線管理区域内に接続し汚染の恐れがある気体または液体と直接接触する可能性があった場合、解体工事範囲の境界点において汚染がないことが測定により確認されていること。

### 【確認項目（解体撤去物の細断作業時の管理）】

- 解体撤去物を細断する場合、他の作業から発生する廃棄物が誤って混在しないよう、作業場所を柵もしくはフェンス等で区画する等の措置が講じられていること。

### 【確認項目（解体撤去物の一時保管時の管理）】

- 細断した解体撤去物を一時的に保管する場合、他の作業から発生した廃棄物が誤って混在しないよう、保管場所を柵もしくはフェンス等で区画する等の措置が講じられていること。

### 【確認項目（解体撤去物の所外搬出に向けた車両積載時の管理）】

- 発電所外へ搬出する車両に解体撤去物を積載した状態で、放射線サーベイメータによる放射線測定を行い、その結果環境放射線レベル※と比べて有意な差がないことを確認していること。

### 【確認項目（解体撤去物の所外搬出時の放射線測定）】

- ゲートモニタによる放射線測定が適切に実施されていること、また測定中にゲートモニタの警報が鳴動しないこと。

※：ここでいう環境放射線レベルとは、車両が無い状態での測定位置の放射線レベルをいう。